

# 日刊金属

発行所 有限会社 メタル情報センター

本社 〒530-0043  
大阪市北区天満2-12-3  
南末広ビル3階E号  
電話(06)6353-7831(代表)  
FAX(06)6353-7832

東京支社 〒104-0033  
東京都中央区新川1-31-8  
ニッケハイム茅場町  
電話(03)5523-0442(代表)  
FAX(03)5523-0443

購読料 6ヶ月 36,750円 前金  
3ヶ月 18,900円

## 錫

### 国内錫相場、市中価格150円程値上がり 相場次第で週明けにも再上昇の可能性

#### 年末の在庫薄、価格上昇追えず、一方でタイト感はなし

国内錫相場は、市中価格が値上がりしている。

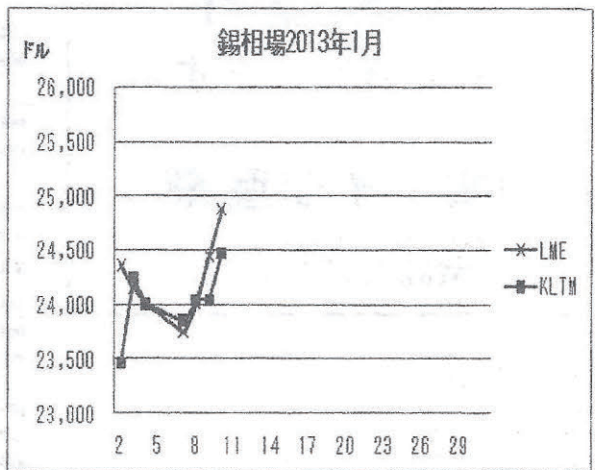
海外相場の急騰と為替相場の大幅な円安を反映し、7日に高純度錫地金(フォー・ナイン)の価格が150円引き上げられたことやその後も海外相場が堅調に推移したことや為替相場の円安が続いたことを受けて市中価格も2012年年末時点から錫1号が150円程値上がりし2,250~2,350円どころとなった。

海外錫相場は、LME錫相場が年末年始の薄商いや休場を挟んで急騰し、11日入電のセツルメントでは2万4,875ドルと2万4千ドル後半まで上昇し堅調な推移を見せている。またマレー錫相場もLME相場堅調を反映しUSDベースで2万4千ドル半ばで推移している。

為替相場も、衆議院解散、総選挙での自民党圧勝、更に年末の安倍新首相就任と経てこの間円安基調で推移、安倍首相就任後は「アベノミクス」と呼ばれる経済政策に対する反応や日銀の追加金融緩和観測から更に円安が進み、11日発表のTTSが90円22銭とTTSでは90円台まで円安が進んでいる。

ただ、市中では年末整理などで在庫が少なくなっており、また市況低迷もあって「高く買えない」(ある扱い筋)と市中価格の値上がりについていけないところもあるようだ。

しかし一方で市中のタイト感は見られないといい、このまま海外相場の上昇や為替相場の円安が続けば、市中価格が「週明けにも再度値上がりする可能性がある」(ある商社筋)という。



## アルミ

### 12月のアルミスクラップレポートおよび1月の見通し スクラップは前月最終価格より据え置き~+5円を予想

橋本金属×アルミ 橋本健一郎氏

■概況:前半は、イタリア、モンティ首相の辞意による欧州債務問題の不安や「米財政の崖」問題での与野党のねじれなどマイナス材料もあったが中国PMI指数が7カ月ぶり高水準だったこと、工業生産+10.1% 小売売上高+14.9%と好調だった事、さらに中国

政府が投資拡大について容認したことを好感し2131ドル(現物後場買い)と約45ドル上昇しての前半締めとなった。

後半は10月のユーロ圏貿易収支が79億ユーロと予測の110億ユーロを大きく下回った事やPMI指数が46.3と50を大幅に下

回った事など悪材料が出る中、中国HSBCのPMI指数が50.9と2カ月連続50を上回ったことや米財政の崖問題が先送り法案(年収3900万以下への減税延長。自動歳出削減の2カ月先送り)の可決によって一旦遠のいた事を好感し一時2121ドルまで上昇するもFOMC議事録で債権買取を含む金融緩和について年内終了との意見が台頭してきた事を嫌気し上げ幅は抑えられた。1月8日現在、LME(現物後場)2022ドルと-109ドル下落してのスタートとなった。

■前月の経済指標：日本自動車工業会によると自動車生産台数は前年比-8.4%の76万7530台であった。日本自動車販売協会連合会によると自動車販売台数(軽除く)は前月比-3.4%の214429台。(前年比-3.4%)国土交通省統計によると新設住宅着工戸数

は前月比(季節調整済み)-7.2%(前年比+10.3%)の8万145戸であった。

財務省貿易統計によれば輸出はアルミ新地金が前月比+37.1%の229t、2次合金が-45.4%の1041t、スクラップが+95.2%の17139t。輸入は新地金が前年比+28.6%の15万4940t、2次合金が-22.7%の9万299t、スクラップが+13.1%の631t、合金スクラップは-45.9%の3091t。

また前月の国内指標を見ると、日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば板類・押出生産合計は前年比-4.4%の16万3680t。日本アルミニウム合金協会発表のアルミニウム2次合金・同合金地金等生産実績は前年比-5.5%の6万6670tであった。

■見通し：12月は欧州懸念は先月に一旦去ったものの、米財政の崖問題(減税の終了と自動歳出削減が同時に起こり米個人消費・経済に悪影響を与える)が台頭した。一旦は法案可決によって2カ月先送りされたものの今後の動向に注視。自動車生産は前

# 新断 鉄ダライ 高価買取します

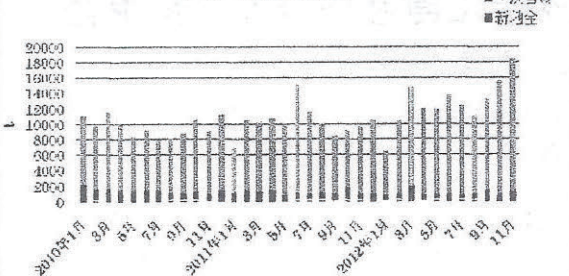
## (株)エイワ産業

〒577-0536 東大阪市洪川町2-2-2  
電話 06-7891-8180  
FAX 06-7891-8170

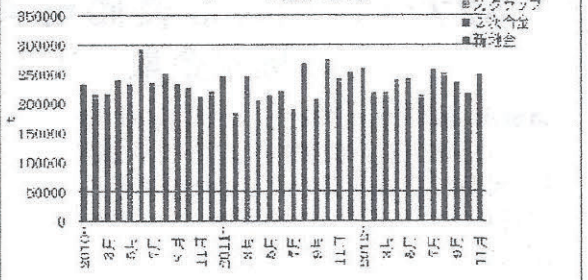
品名	9月	10月	11月
新地金	231 t	117 t	229 t
前年比	+36.2%	-25.4%	+37.1%
2次合金	1116 t	650 t	1041 t
前年比	+28.9%	-50%	+45.4%
スクラップ	11820 t	14897 t	17139 t
前年比	+56.6%	+10.2%	+95.2%

	9月	10月	11月
生産台数	77万3990台	79万2166台	76万7530台
前年比	-12.4%	-12.4%	-8.4%
	10月	11月	12月
販売台数	22万5543台	24万3974台	21万4429台
前年比	-9%	-3.3%	-3.4%
	9月	10月	11月
新設住宅着工戸	7万4176戸	8万4251戸	8万145戸
季節調整 前月比	+15.3%	+13%	-7.2%
前年比	-2.6%	+25.2%	+10.3%
	9月	10月	11月
輸入	15万5940t	12万3405t	15万4940t
前年比	+45.3%	-19.6%	+28.6%
2次合金	7万5827t	8万7916t	9万299t
前年比	-20.4%	-24.5%	-22.7%
スクラップ	976t	1181t	631t
前年比	-12.9%	+40.1%	+13.1%
合金スクラップ	2945t	3890t	3091t
前年比	-36.9%	-31.9%	-45.9%

アルミ輸出推移



アルミ輸入推移



年比-8.4%と1桁悪化に留まったものの、販売の方も-3.4%とまだまだ減少基調。新設住宅着工件数は先月に続き2カ月連続2ケタ増加 前年比+10.3% (前月比(季節調整済み)-7.2%)の8万145戸と復興需要も伴って大幅増。自動車関連のアルミ2次合金生産は引き続き前年比-5.5%と3カ月連続の減少、下げ幅は縮小した。その他、住宅・家電需要が見込める圧延・押出品生産数は前年比-4.4%と再び悪化。住宅市場の回復を受けたものの家電の悪化が足を引っ張ったとの見解。

輸出は新地金が前年比+37.1%の229t、2次合金が+45.1%の1041t、スクラップが+95.2%の1万7139t。内需低迷による輸出増との見解。輸入は新地金が前年比+28.6%の15万4904t、2次合金は-22.7%の9万299t、スクラップは+13.1%の631t、合金スクラップは-45.9%の3091t。住宅需要や割安感があった時の新地金の入荷があったとの見解。原料需給に関しては先月に続き新設住宅着工数が前年比+10.3%と3カ月連続大幅回復の兆しあるものの、最大の需要家である自動車メーカーがいままでの悪材料に加え年初、旧正月前などの季節要因から生産量減少による需要減などから買い気薄。

LME価格に関してはやはり主なテーマである「米財政の崖問題」が2カ月先送りされたことで1月中に新たな展開は考えにくく、さりとて新規プラス材料は望めず、上値は直近高値付近の2200ドルが限界。下値は現在2000ドル近辺を推移してる事から欧州債務問題の再燃、中国経済指標の悪化などゴタゴタが加われば下落が考えられ直近安値1900ドルも視野にはいるのでは。スクラップ価格については12月後半価格から据え置き、もしくは+3-5円程度の値上げがあるとの予測。

故銅・銅滓  
アルミ原料

高価即金買入

《ご照会を乞う》

森 下 商 店

大阪市西成区南津守7-12-46

TEL (06)6659-5577~8

FAX (06)6659-5579

## 企業 三菱マテ、子会社の佐渡金山が重要文化財に指定

三菱マテリアルの連結子会社であるゴールデン佐渡が所有する「史跡佐渡金山」が、このほど重要文化財に指定された。

今回指定を受けたのは、旧佐渡鉱山採鉱施設のうち①大立堅坑櫓②大立堅坑巻揚機室③道遊坑④高任砕場⑤高任貯鉱舎及びベルトコンベアヤード⑥電車車庫(機械工場)⑦間ノ山上橋-の7つ。

史跡佐渡金山では、江戸時代の坑道をそのまま再現した宗太夫坑コース、近代の主要運搬坑道である道遊坑コースの坑道見学に加え、今回指定された重要文化財を含む坑外の近代産業遺産を見学することができる。また、今年4月を目途に大切山坑、父の割戸、南沢疎水坑を見学する新コースのオープンも予定している。

旧佐渡鉱山採鉱施設は、その重要性から新潟県及び佐渡市が中心となって勧める佐

渡金山遺跡の世界遺産登録の構成要素として予定されている。今回の指定は、2015

相互繁栄を目指して!

ステンレス・チタン・特殊金属  
原材料及び加工全般



八興商事株式会社

代表取締役社長 田所正輝

本社 大阪市西淀川区佃1丁目1番95号

TEL (06)6473-0921番

FAX (06)6473-0923番

中島事業所 大阪市西淀川区中島2丁目9番28号

TEL (06)6473-0924番

FAX (06)6473-0973番

市島事業所 兵庫県丹波市市島町下竹田友政3172-1

TEL (0795)86-0406番

FAX (0795)86-0407番